

## 北九州市 P C B 処理監視会議設置要綱

## (趣旨)

第 1 条 この要綱は、北九州 P C B 処理事業の実施状況等を監視し、もって P C B 廃棄物の安全かつ早期の処理を推進するため、北九州市 P C B 処理監視会議（以下「監視会議」という。）の組織及び運営について必要な事項を定めるものとする。

## (監視事項)

第 2 条 監視会議は、北九州 P C B 処理事業に係る次の各号に掲げる事項について監視する。

- (1) P C B 廃棄物の処理の安全性確保に関する事項
- (2) P C B 廃棄物の早期かつ計画的な処理の推進に関する事項
- (3) 地域の理解の促進に関する事項
- (4) 前各号に掲げる事項のほか、P C B 廃棄物の安全かつ早期の処理の推進に関する事項

2 国、J E S C O 及び北九州市は、監視会議に対し、前項各号に掲げる事項に関する必要な説明を行わなければならない。

## (委員)

第 3 条 監視会議は、学識経験のある者及び市民の代表で構成する 20 名以内の委員をもって組織する。

- 2 委員の任期は 2 年とし、再任されることを妨げない。ただし、補欠委員の任期は前任者の残任期間とする。
- 3 前項の任期は、特段の事情がある場合に限り、これを短縮することができる。

## (座長)

第 4 条 監視会議に座長を置く。

- 2 座長は、会務を総理し、監視会議を代表する。
- 3 座長に事故があるとき、又は座長が欠けたときは、座長があらかじめ指名する委員が、その職務を代理する。

## (顧問)

第 5 条 監視会議に顧問を置く。

- 2 顧問は、第 2 条第 1 項各号に掲げる事項に関し、監視会議の求めに応じて助言を行う。

## (会議)

第 6 条 監視会議は、座長が招集する。

## (委員以外の者の出席)

第 7 条 監視会議において必要があると認めるときは、関係行政機関や関係事業者等の出席を求め、その説明又は意見を聞くことができる。

(活動状況の公開)

第8条 監視会議は、その活動状況に関する情報を市民に対し公開するものとする。

(書類等の閲覧)

第9条 監視会議は、その活動の範囲内において必要があると認めるときは、第2条第1項各号に掲げる事項に関し、関係書類等を閲覧することができる。

(事業所内への立入)

第10条 監視会議は、その活動の範囲内において必要があると認めるときは、第2条第1項各号に掲げる事項に関し、関係事業所内に立ち入ることができる。

(意見)

第11条 監視会議は、第2条第1項各号に掲げる事項に関し、意見を述べることができる。

2 前項の意見は、北九州市に対し、原則として書面により提出するものとする。

3 北九州市は、第1項の意見に対し、適切に対応するとともに、その対応した内容について監視会議に回答しなければならない。

(事務局)

第12条 監視会議の事務局を、環境局産業廃棄物対策室内に置く。

(委任)

第13条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は、環境局長が定める。

付 則

この要綱は、平成13年11月14日から施行する。

付 則

この要綱は、平成20年3月17日から施行する。

付 則

この要綱は、平成22年4月1日から施行する。

付 則

この要綱は、平成24年4月1日から施行する。

付 則

この要綱は、平成26年4月1日から施行する。

付 則

この要綱は、平成27年1月1日から施行する。